交通事故発生状況（令和8年9月末）

★交通事故の発生状況（県内及び赤穂警察署管内）

区分	年別	9月中			9月末		
		令和8年	令和7年	増減	令和8年	令和7年	増減
兵庫県内	人身事故	1,050	1,175	−125	10,084	10,441	−357
	死者数	10	12	−2	88	72	16
	傷者数	1,255	1,363	−108	11,745	12,316	−571
	物件事故	11,901	11,153	748	104,213	101,515	2,698
赤穂署管内	人身事故	10	7	3	93	91	2
	死者数	0	0	0	1	1	0
	傷者数	15	7	8	128	111	17
	内重傷者数	0	1	−1	10	8	2
	物件事故	87	86	1	753	740	13
	交通事故総数	97	93	4	846	831	15

【兵庫県内及び赤穂警察署管内の交通事故発生状況】
令和8年8月末における**県内の人身事故は、昨年と比較して減少傾向**です。
死亡事故死者は前年対比して**16名増加**しており、高い水準が続いています。
（死者数88人のうち高齢者は51人）

赤穂警察署管内では**人身事故は2件増加**、**物件事故は15件増加**しています。
人身事故の**約72%は、交差点や交差点付近で発生**しています。
引き続き**交差点**では、**安全速度**と**前方・左右の安全確認を、**
一時停止がある交差点では確実に一時停止をして通過するようにしましょう。

9月末の県内の人身事故は10,084件
　うち高齢者の関係する事故は3,617件（約36%）
9月末の赤穂市内の人身事故は93件
　うち高齢者の関係する事故40件（約43%）





赤穂警察署事故防止スローガン
「反射材、着けて安心、見えて安心」



赤穂警察署管内の事故分析（令和8年9月末）

○違反別

	合計	車両 小計	信号無視	通行区分 右側通行	通行区分 その他	最高速度	横断等禁止	車間不保持	進路変更禁止	追越し	右折左折	優先通行妨害	交差点安全進行義務	歩行者妨害等 横断歩道	歩行者妨害等 その他	徐行 交差点	徐行 交差点以外	一時不停止	酒酔い運転	安全運転義務 ハンドル等操作不適	安全運転義務 前方不注視	安全運転義務 安全不確認	安全運転義務 その他	その他 不明	歩行者 小計	歩行者 信号無視	歩行者 直前・直後横断	歩行者 飛出し	歩行者 その他
R8	93	92	3	3	0	1	2	4	2	0	3	9	7	3	4	3	0	17	0	2	17	6	3	3	1	1	0	0	0
R7	91	91	2	1	2	3	7	3	1	0	3	7	6	5	3	4	0	16	0	0	20	7	0	1	0	0	0	0	0
増減	2	1	1	2	−2	−2	−5	1	1	0	0	2	1	−2	1	−1	0	1	0	2	−3	−1	3	2	1	1	0	0	0

○時間別

	昼間 6〜8	8〜10	10〜12	12〜14	14〜16	16〜18	小計	夜間 18〜20	20〜22	22〜24	0〜2	2〜4	4〜6	小計	合計
R8	11	16	16	7	13	12	75	10	4	2	1	1	0	18	93
R7	13	10	13	18	9	17	80	5	3	1	2	0	0	11	91
増減	−2	6	3	−11	4	−5	−5	5	1	1	−1	1	0	7	2

○事故類型別

	人対車両 横断中	人対車両 その他	自転車対車両 出合頭	自転車対車両 その他	車両相互 追突	車両相互 出合頭	車両相互 右折時	車両相互 左折時	車両相互 正面衝突	車両相互 その他	単独	列車	合計
R8	7	5	10	9	22	24	5	1	3	5	2	0	93
R7	8	4	15	7	18	13	10	2	1	8	5	0	91
増減	−1	1	−5	2	4	11	−5	−1	2	−3	−3	0	2

○交番・駐在所別

	赤穂駅前	塩屋	新田	折方	福浦	大橋	御崎	坂越駅前	高谷	高雄	有年	合計
件数	28	16	6	0	1	21	5	7	1	3	5	93

【赤穂警察署管内の交通事故分析】
○違反別
　一時不停止と前方不注視が原因の事故が多発しています。
　　一時停止や徐行は確実に!!　脇見は厳禁!!
○時間別
　昼間帯と夕暮時に事故が集中しています。
　　6〜20時に事故が多発!!
○事故類型別
　追突や出会頭の事故が多くなっています。
　　交差点や交差点付近では安全確認を!!



高齢者の方は、ひと呼吸おいて左右の安全確認を！
令和7年中は赤穂市内で**134件**の人身事故が発生しました
うち**高齢者**が関係する事故は**77件（約57.4%）**